

2022年10月31日

2023年3月期上期 決算説明会

代表取締役社長
谷本 秀夫

1. 2023年3月期上期 決算概要

(注) 2022年3月期第4四半期より、各事業セグメントで生じた一部の副産物売上高については、金額的重要性が増したため、計上先を「その他の事業」から各事業セグメントに変更し、2022年3月期より適用しています。
この変更に伴い、2022年3月期の経営成績についても同様の区分に組み替えて表示しています。

2023年3月期上期 決算概要 (1)

(単位：百万円)

	2022年3月期 上期	2023年3月期 上期	増減金額	増減率
売上高	876,337	1,012,172	135,835	15.5%
営業利益	75,679 (8.6%)	76,488 (7.6%)	809	1.1%
税引前利益	99,351 (11.3%)	104,311 (10.3%)	4,960	5.0%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	73,219 (8.4%)	75,586 (7.5%)	2,367	3.2%
平均為替 レート	ドル 110円 ユーロ 131円	134円 139円	【ご参考】2023年3月期上期 為替変動による影響額 (前年同期比) 売上高：約+1,030億円 税引前利益：約+ 260億円	

売上高は上期として過去最高を更新

2023年3月期上期 決算概要 (2)

(単位：百万円)

	2022年3月期 上期	2023年3月期 上期	増減金額	増減率
設備投資額	67,367 (7.7%)	85,416 (8.4%)	18,049	26.8%
有形固定資産 減価償却費	42,061 (4.8%)	52,158 (5.2%)	10,097	24.0%
研究開発費	40,359 (4.6%)	45,717 (4.5%)	5,358	13.3%

注：() 内の数字は売上高比率

2023年3月期上期 事業セグメント別売上高

(単位：百万円)

事業セグメント別 売上高	2022年3月期上期		2023年3月期上期		増減金額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
コアコンポーネント	251,978	28.8%	298,981	29.5%	47,003	18.7%
産業・車載用部品	83,506	9.5%	96,790	9.6%	13,284	15.9%
半導体関連部品	155,605	17.8%	188,675	18.6%	33,070	21.3%
その他	12,867	1.5%	13,516	1.3%	649	5.0%
電子部品	163,300	18.6%	195,882	19.3%	32,582	20.0%
ソリューション	467,525	53.3%	524,078	51.8%	56,553	12.1%
機械工具	121,434	13.9%	162,244	16.0%	40,810	33.6%
ドキュメントソリューション	175,248	20.0%	206,060	20.4%	30,812	17.6%
コミュニケーション	120,538	13.7%	98,544	9.7%	-21,994	-18.2%
その他	50,305	5.7%	57,230	5.7%	6,925	13.8%
その他の事業	7,913	0.9%	10,751	1.1%	2,838	35.9%
調整及び消去	-14,379	-1.6%	-17,520	-1.7%	-3,141	—
売上高	876,337	100.0%	1,012,172	100.0%	135,835	15.5%

全セグメントにて2桁の増収

2023年3月期上期 事業セグメント別利益

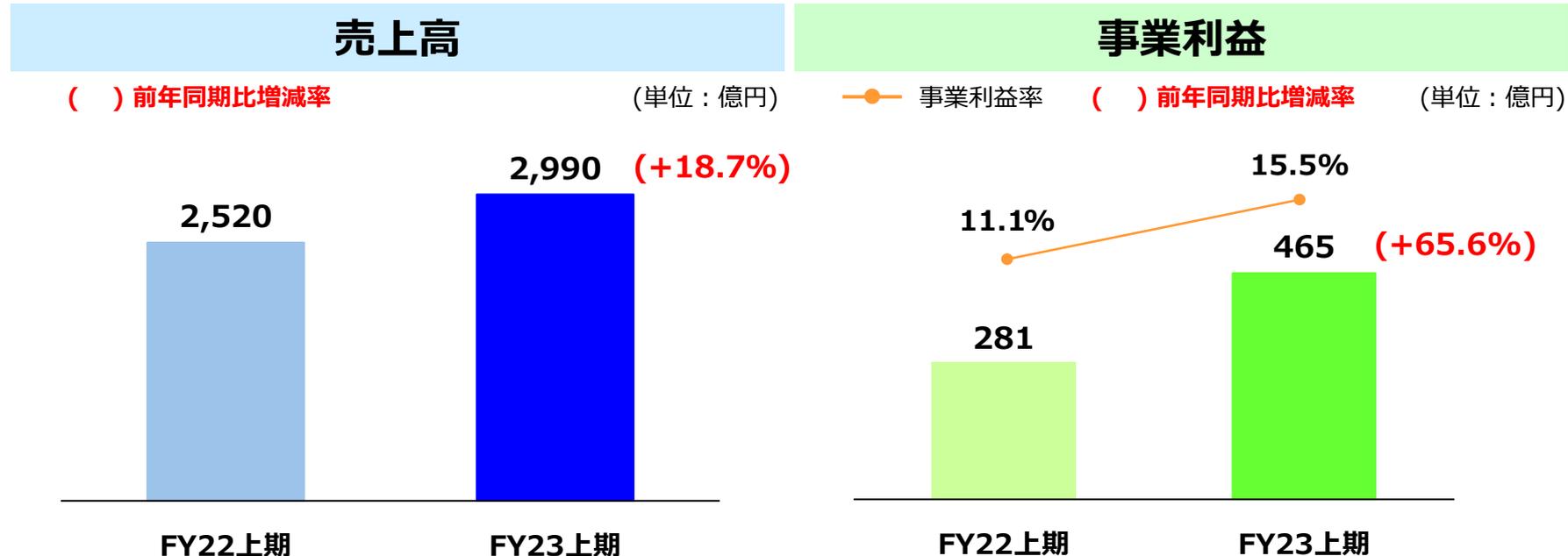
(単位：百万円)

事業セグメント別 利益	2022年3月期上期		2023年3月期上期		増減金額	増減率
	金額	売上高比	金額	売上高比		
コアコンポーネント	28,058	11.1%	46,460	15.5%	18,402	65.6%
産業・車載用部品	9,595	11.5%	10,879	11.2%	1,284	13.4%
半導体関連部品	19,543	12.6%	38,345	20.3%	18,802	96.2%
その他	-1,080	—	-2,764	—	-1,684	—
電子部品	26,091	16.0%	30,511	15.6%	4,420	16.9%
ソリューション	36,014	7.7%	25,697	4.9%	-10,317	-28.6%
機械工具	14,688	12.1%	15,336	9.5%	648	4.4%
ドキュメントソリューション	15,753	9.0%	13,269	6.4%	-2,484	-15.8%
コミュニケーション	7,531	6.2%	-2,745	—	-10,276	—
その他	-1,958	—	-163	—	1,795	—
その他の事業	-7,181	—	-12,959	—	-5,778	—
事業利益 計	82,982	9.5%	89,709	8.9%	6,727	8.1%
本社部門損益等	16,369	—	14,602	—	-1,767	-10.8%
税引前利益	99,351	11.3%	104,311	10.3%	4,960	5.0%

好調な部品需要を捉え、コアコンポーネントが増益を牽引

2023年3月期上期 事業セグメント別業績

(1) コアコンポーネント



主な増減要因

<FY23 上期 vs FY22 上期>

- ▶ 半導体関連部品事業：5G等の情報通信市場向けセラミックパッケージ及び有機基板の需要増
- ▶ 産業・車載用部品事業：半導体製造装置用ファインセラミック部品等の高付加価値製品の需要増

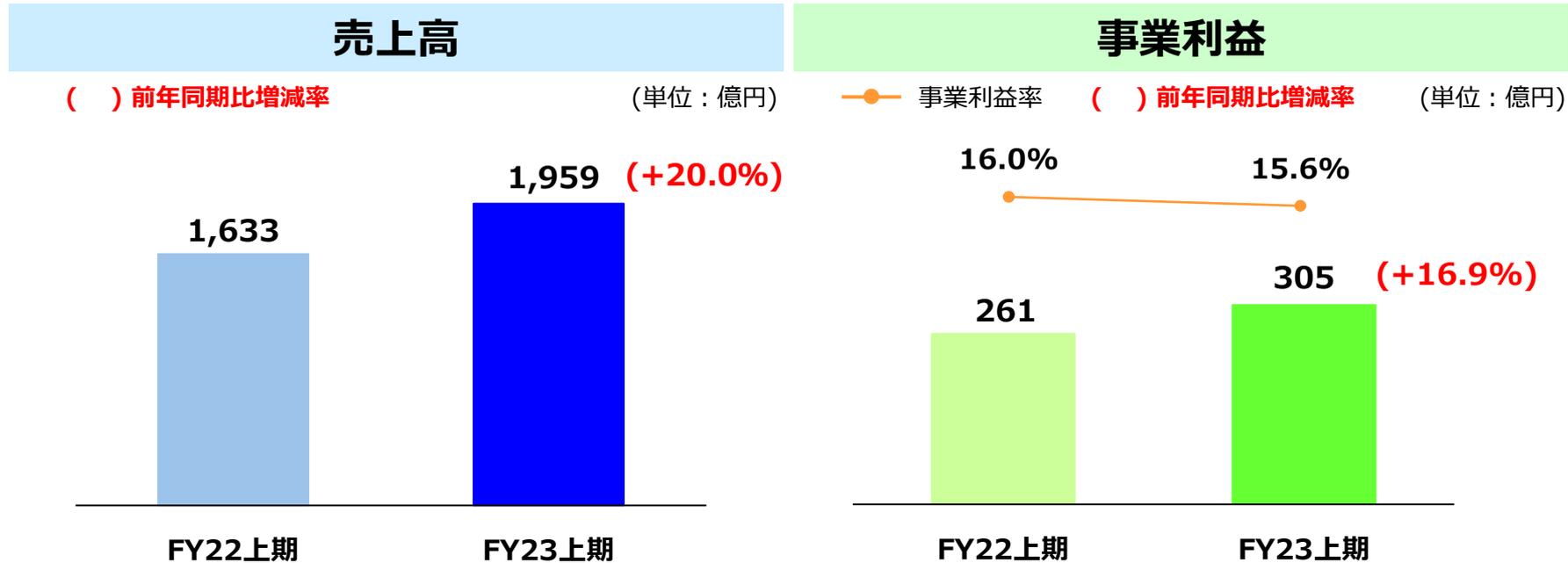
<FY23 上期 vs FY22 上期>

- ▶ 増収及び円安効果

注：事業利益は各事業セグメントの税引前利益
前年同期比増減率及び事業利益率は百万円単位で算出

2023年3月期上期 事業セグメント別業績

(2) 電子部品



主な増減要因

<FY23 上期 vs FY22 上期>

- 産業機器市場や自動車関連市場向けを中心に、コンデンサ等の需要増
- 円安効果

<FY23 上期 vs FY22 上期>

- 増収及び円安効果

注：事業利益は各事業セグメントの税引前利益
前年同期比増減率及び事業利益率は百万円単位で算出

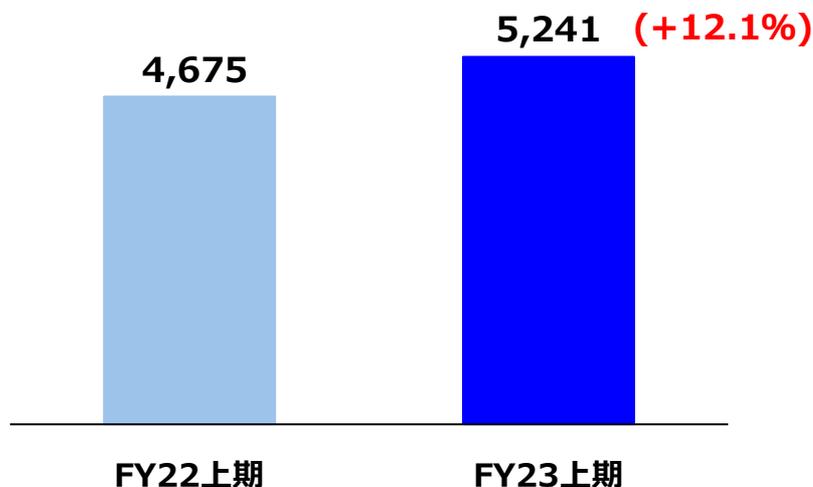
2023年3月期上期 事業セグメント別業績

(3) ソリューション

売上高

() 前年同期比増減率

(単位：億円)

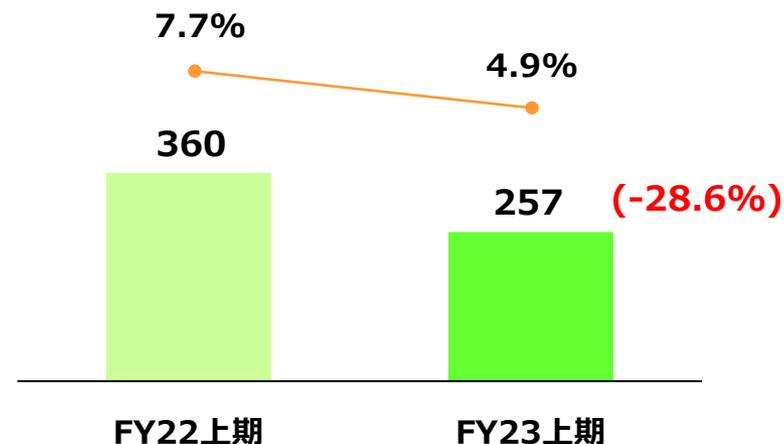


事業利益

● 事業利益率

() 前年同期比増減率

(単位：億円)



<FY23 上期 vs FY22 上期>

- 機械工具事業及びドキュメントソリューション事業における主要製品の販売増
- 円安効果

<FY23 上期 vs FY22 上期>

- コミュニケーション事業における携帯電話端末の販売台数の減少
- 原材料価格や物流コスト等の高騰の影響

主な増減要因

注：事業利益は各事業セグメントの税引前利益
前年同期比増減率及び事業利益率は百万円単位で算出

2. 2023年3月期 業績予想

2023年3月期 業績予想（1）

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期予想		増減金額	増減率
		4月公表数値から変更なし			
売上高	1,838,938	2,000,000		161,062	8.8%
営業利益	148,910 (8.1%)	174,000 (8.7%)		25,090	16.8%
税引前利益	198,947 (10.8%)	220,000 (11.0%)		21,053	10.6%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	148,414 (8.1%)	154,000 (7.7%)		5,586	3.8%
基本的EPS(円)	411.15	429.08			
平均為替 レート	ドル 112円	※	ドル 134円		
	ユーロ 131円	※	ユーロ 137円		※4月予想 ドル115円、ユーロ125円

注1：（ ）内の数字は売上高比率 注2：2023年3月期予想の基本的EPSは、2023年3月期上期の期中平均株式数を用いて算出

2023年3月期 業績予想（2）

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期予想	増減金額	増減率
		4月公表数値から変更なし		
設備投資額	151,771 (8.3%)	200,000 (10.0%)	48,229	31.8%
有形固定資産 減価償却費	90,229 (4.9%)	120,000 (6.0%)	29,771	33.0%
研究開発費	84,123 (4.6%)	95,000 (4.8%)	10,877	12.9%

注：（ ）内の数字は売上高比率

2023年3月期 事業セグメント別売上高予想

(単位：百万円)

事業セグメント別 売上高	2022年3月期		2023年3月期予想				増減金額	
	金額	構成比	前回予想 (4月公表)		今回予想 (10月公表)		前期比	前回予想比
			金額	構成比	金額	構成比		
コアコンポーネント	527,933	28.7%	582,000	29.1%	600,000	30.0%	72,067	18,000
産業・車載用部品	172,908	9.4%	201,000	10.1%	202,000	10.1%	29,092	1,000
半導体関連部品	327,746	17.8%	351,000	17.6%	369,000	18.5%	41,254	18,000
その他	27,279	1.5%	30,000	1.4%	29,000	1.4%	1,721	-1,000
電子部品	339,102	18.4%	370,000	18.5%	380,000	19.0%	40,898	10,000
ソリューション	983,689	53.5%	1,061,000	53.1%	1,033,000	51.7%	49,311	-28,000
機械工具	251,062	13.7%	265,000	13.3%	310,000	15.5%	58,938	45,000
ドキュメントソリューション	366,691	19.9%	400,000	20.0%	420,000	21.0%	53,309	20,000
コミュニケーション	262,306	14.3%	271,000	13.6%	188,000	9.4%	-74,306	-83,000
その他	103,630	5.6%	125,000	6.2%	115,000	5.8%	11,370	-10,000
その他の事業	17,817	1.0%	24,000	1.2%	24,000	1.2%	6,183	0
調整及び消去	-29,603	-1.6%	-37,000	-1.9%	-37,000	-1.9%	-7,397	0
売上高	1,838,938	100.0%	2,000,000	100.0%	2,000,000	100.0%	161,062	0

2023年3月期 事業セグメント別利益予想

(単位：百万円)

事業セグメント別 利益	2022年3月期		2023年3月期予想				増減金額	
	金額	売上高比	前回予想 (4月公表)		今回予想 (10月公表)		前期比	前回予想比
			金額	売上高比	金額	売上高比		
コアコンポーネント	61,640	11.7%	82,000	14.1%	103,000	17.2%	41,360	21,000
産業・車載用部品	19,872	11.5%	29,000	14.4%	29,000	14.4%	9,128	0
半導体関連部品	44,239	13.5%	54,000	15.4%	77,000	20.9%	32,761	23,000
その他	-2,471	—	-1,000	—	-3,000	—	-529	-2,000
電子部品	47,896	14.1%	55,500	15.0%	60,000	15.8%	12,104	4,500
ソリューション	68,730	7.0%	87,000	8.2%	54,000	5.2%	-14,730	-33,000
機械工具	27,211	10.8%	31,000	11.7%	31,000	10.0%	3,789	0
ドキュメントソリューション	33,334	9.1%	42,000	10.5%	36,000	8.6%	2,666	-6,000
コミュニケーション	15,288	5.8%	11,000	4.1%	-10,000	—	-25,288	-21,000
その他	-7,103	—	3,000	2.4%	-3,000	—	4,103	-6,000
その他の事業	-14,649	—	-24,500	—	-27,000	—	-12,351	-2,500
事業利益 計	163,617	8.9%	200,000	10.0%	190,000	9.5%	26,383	-10,000
本社部門損益等	35,330	—	20,000	—	30,000	—	-5,330	10,000
税引前利益	198,947	10.8%	220,000	11.0%	220,000	11.0%	21,053	0

2024年3月期以降の業績拡大に向けた取り組み

▶ 持続的成長に向けた先行投資を継続

きりしまR&Dセンター

材料開発・分析技術・生産技術部門の集約
→ 連携強化と開発の加速化



2022年9月 稼働開始

【主な研究内容】

- ・ 電子デバイス用セラミックパッケージ
- ・ MLCC
- ・ SOFC用セルスタック
- ・ 航空宇宙、医療ヘルスケアなどの新規分野

鹿児島国分工場 新工場棟

小型大容量MLCCの生産容量拡大



完成予想図

2024年5月 稼働予定

【生產品目】 MLCC

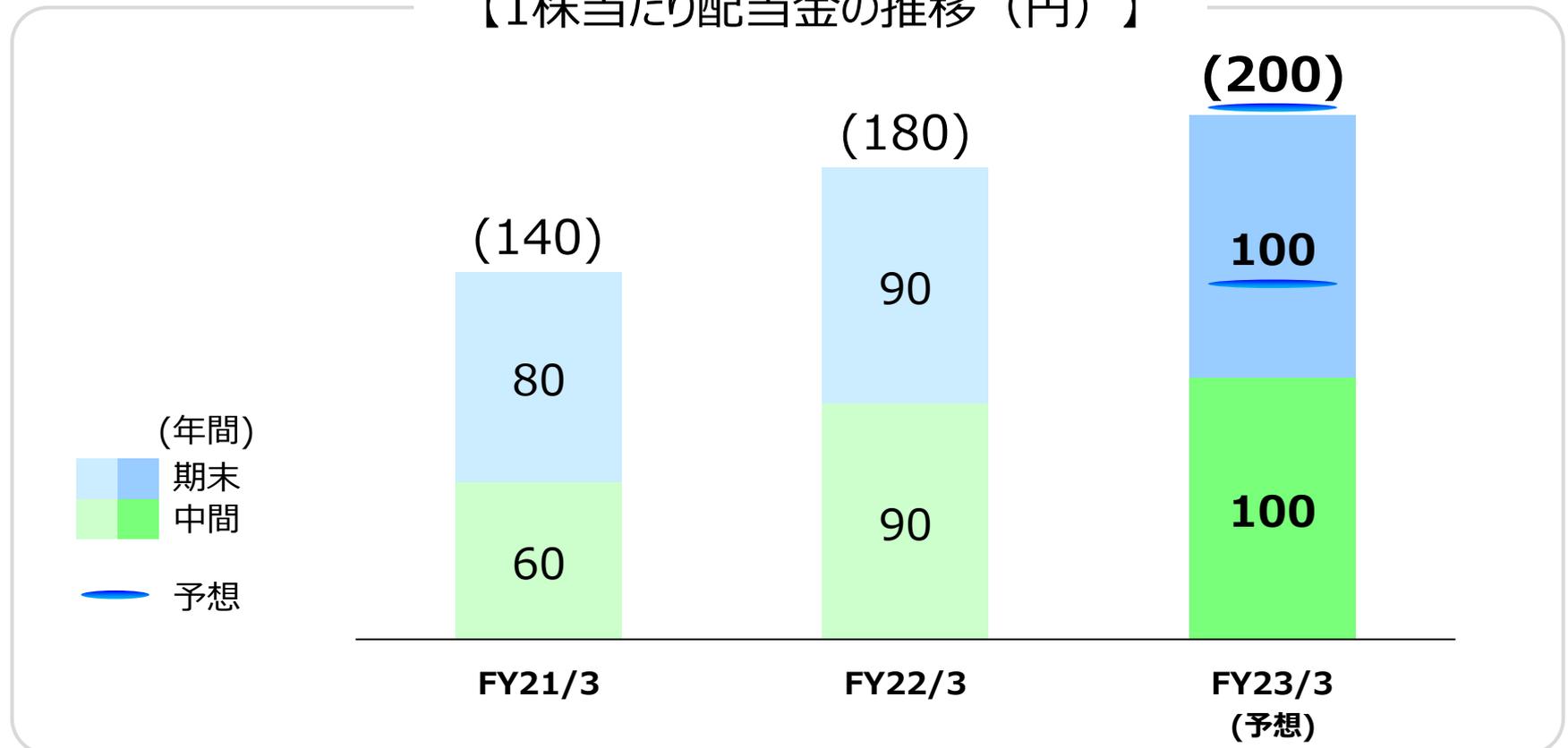
【生産計画】 FY25：約100億円/年

FY26以降：約200億円/年

株主還元

- ▶▶ **FY23 中間配当金 : 前年同期比10円増配**
- ▶▶ **FY23 年間配当金 : 期初予想通り前期比20円の増配を見込む**

【1株当たり配当金の推移（円）】

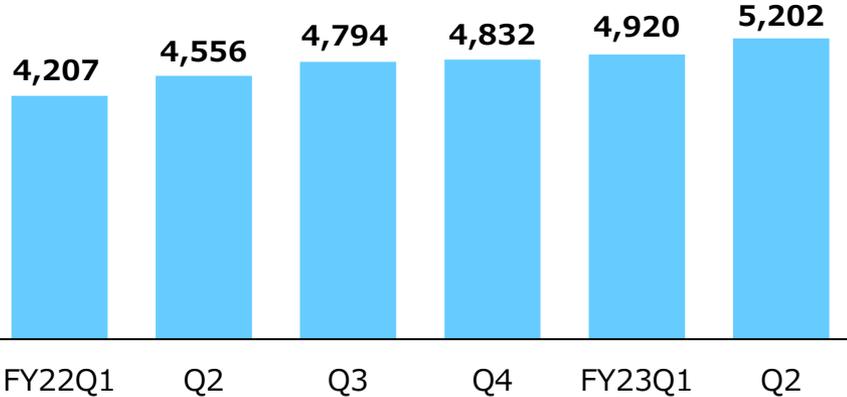


ご参考：四半期業績推移

四半期業績推移

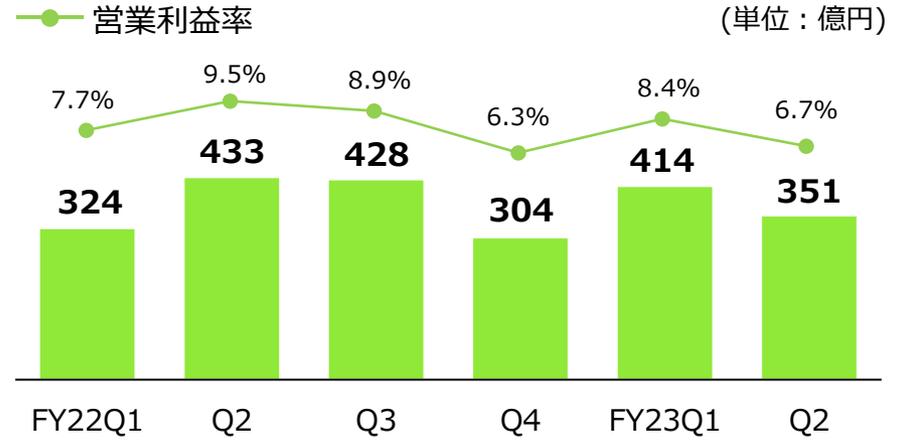
売上高

(単位：億円)



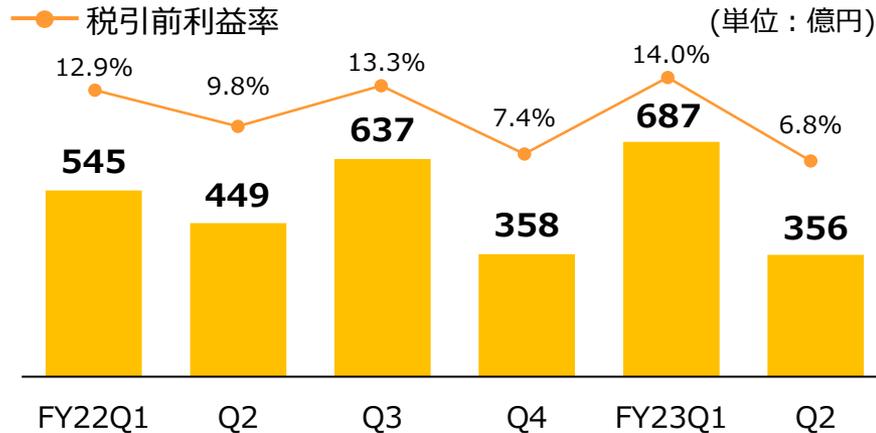
営業利益

(単位：億円)



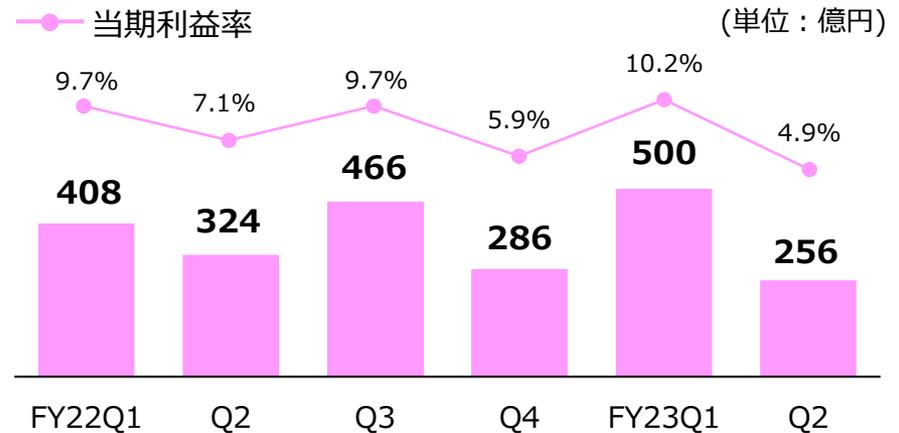
税引前利益

(単位：億円)



当期利益

(単位：億円)



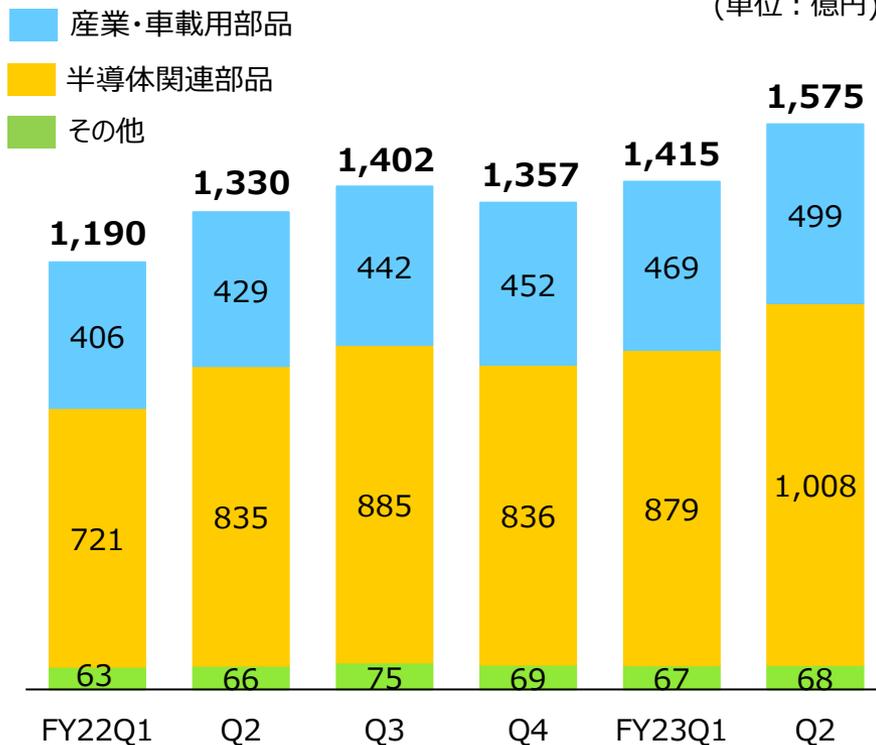
注：各利益率は百万円単位で算出

事業セグメント別 四半期業績推移

(1) コアコンポーネント

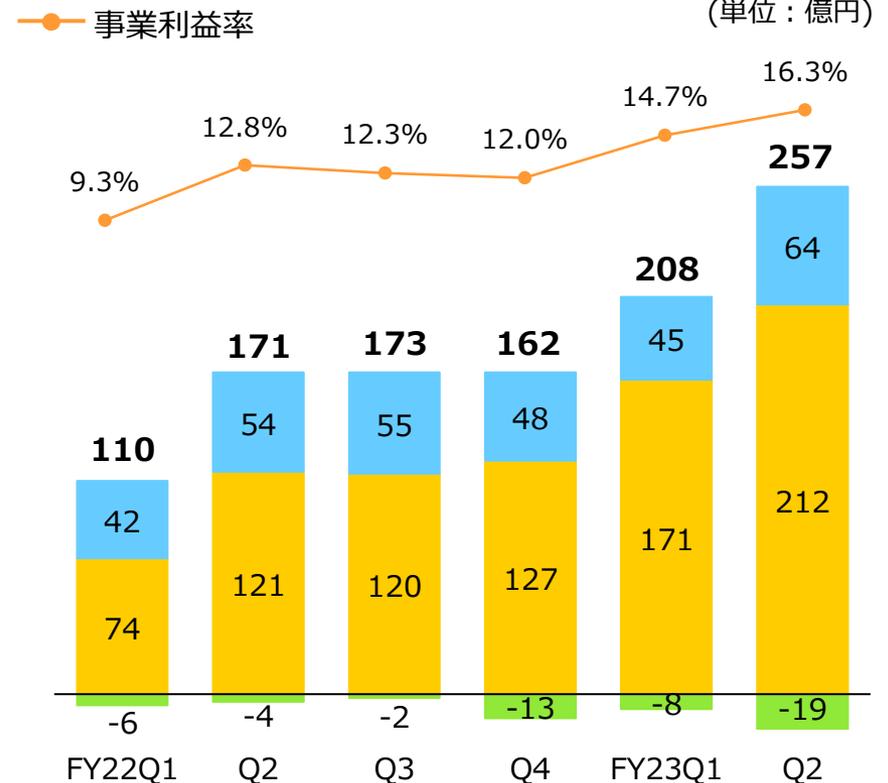
売上高

(単位：億円)



事業利益

(単位：億円)



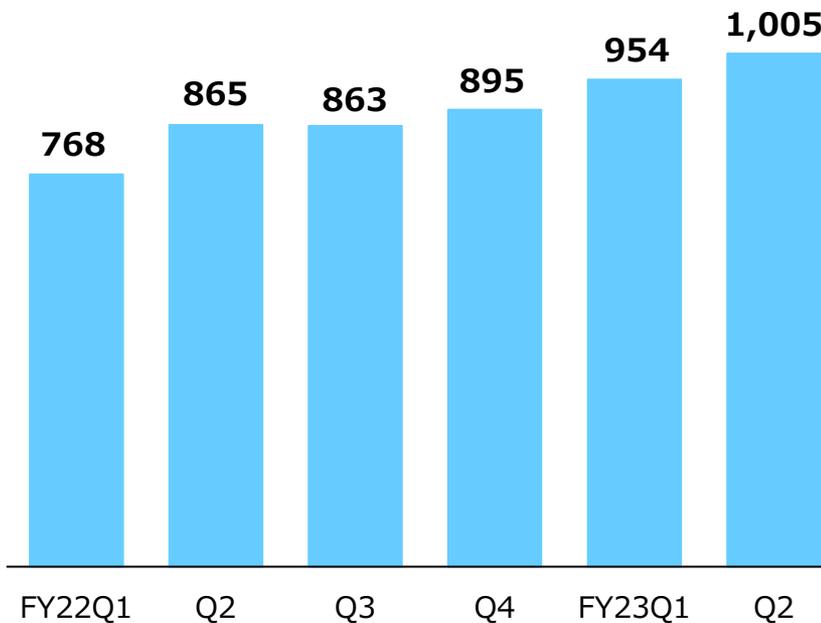
注：事業利益は各セグメントの税引前利益
事業利益率は百万円単位で算出

事業セグメント別 四半期業績推移

(2) 電子部品

売上高

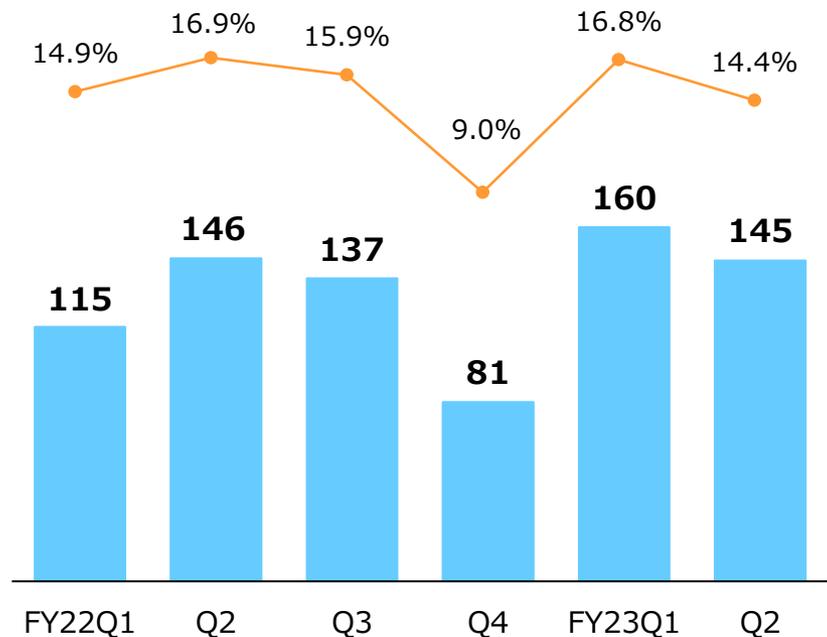
(単位：億円)



事業利益

(単位：億円)

● 事業利益率

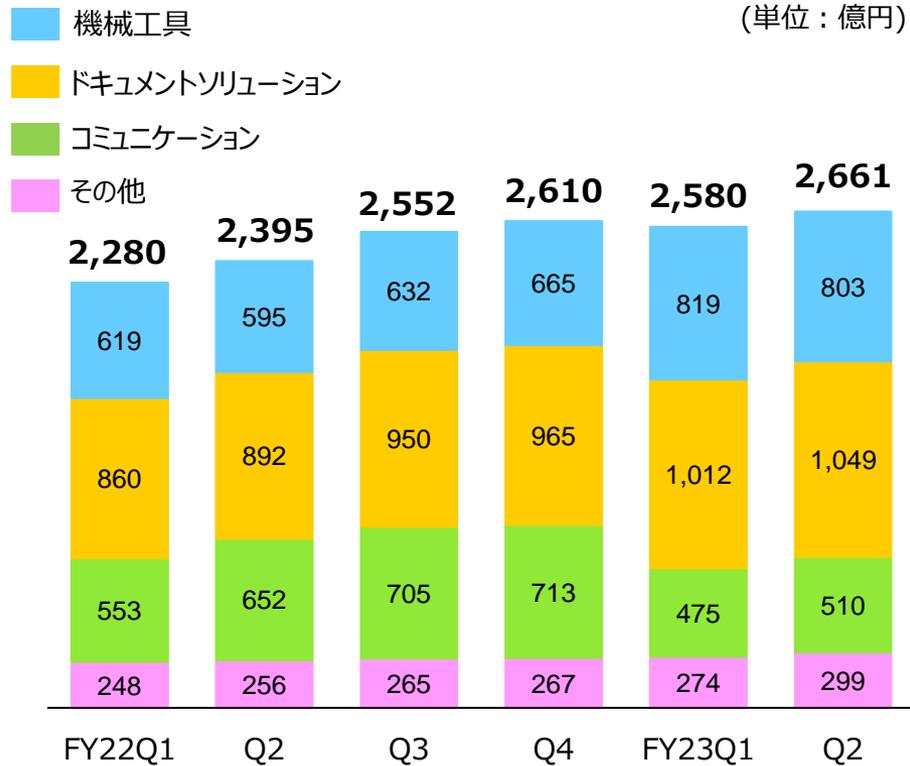


注：事業利益は各セグメントの税引前利益
事業利益率は百万円単位で算出

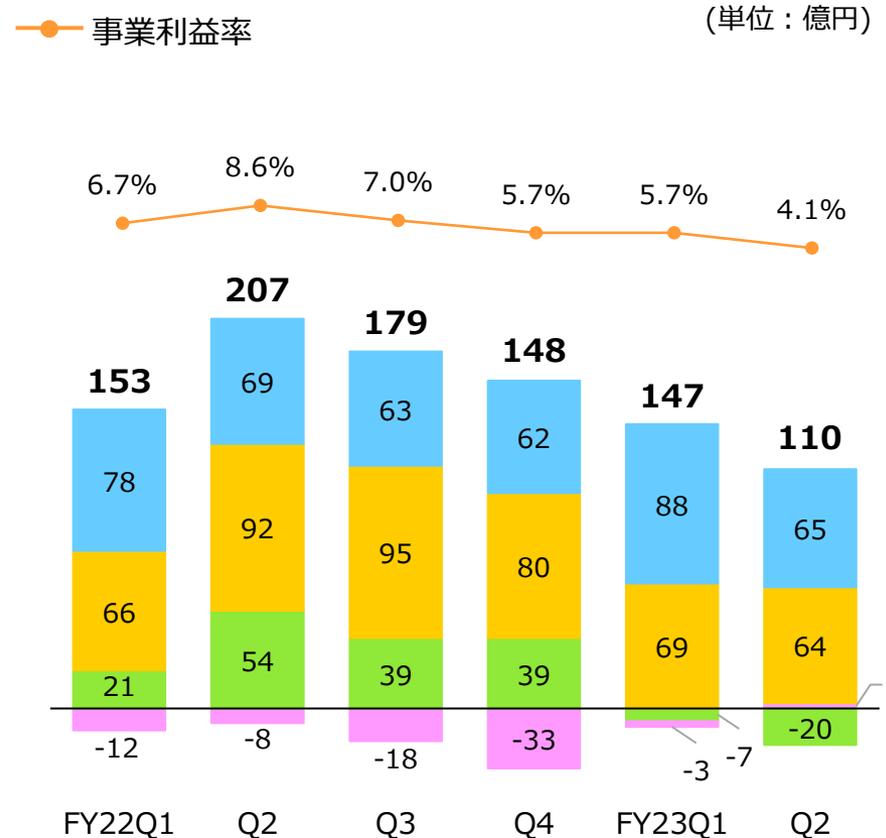
事業セグメント別 四半期業績推移

(3) ソリューション

売上高



事業利益



注：事業利益は各セグメントの税引前利益
事業利益率は百万円単位で算出

将来の見通しに関する記述等について

この資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて、当社が予想を行い、所信を表明したものであり、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は下記を含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業や輸出を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (4) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (5) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (6) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (7) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (8) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (9) 優れた人材の確保が困難となる事態
- (10) サイバー攻撃等により当社の情報セキュリティが被害を受ける事態及びその復旧や維持に多額の費用が必要となるリスク
- (11) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (12) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (13) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 世界的な気候変動に関連する諸課題への対応遅れによるコスト増や企業ブランドの低下を招く事態
- (16) 疾病・感染症の発生・拡大、テロ行為、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する金融商品の価値の変動
- (20) 当社の有形固定資産、のれん並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

上記のリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、将来の見通しに明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は、この資料に含まれている将来の見通しについて、その内容を更新し公表する責任を負いません。

THE NEW VALUE FRONTIER



京セラ株式会社